

三菱電機 **産業用** ロボット

MELFAテクニカルニュース

BFP-A6079-0243

2019年4月発行

表題 RT ToolBox3 Ver. 1.40S リリースのご連絡

適用機種 FRシリーズ、Fシリーズ、SQシリーズ、SDシリーズ、Sシリーズ
(コントローラ CR800/CR750/CR700/CR500シリーズ用)

三菱電機産業用ロボットMELFAに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
「RT ToolBox3 Ver. 1.40S」(形名:3F-14C-WINJ(E)/3F-15C-WINJ(E)/3F-16D-WINJ(E))をリリースしました。以下に本バージョンで改定された内容についてお知らせします。

テクニカルニュースに記載された機能をご利用するには、FAサイトより最新版をダウンロードしてお手持ちのRT ToolBox3をバージョンアップする必要があります。

1. 機種追加

RT ToolBox3 Pro版にミスト仕様、クリーン仕様のロボットモデルを追加しました。

2. FAサイト掲載のインストーラ

FAサイトに掲載されるインストーラは、バージョンアップ専用のインストーラになります。RT ToolBox3がインストールされていないと、バージョンアップすることができません。

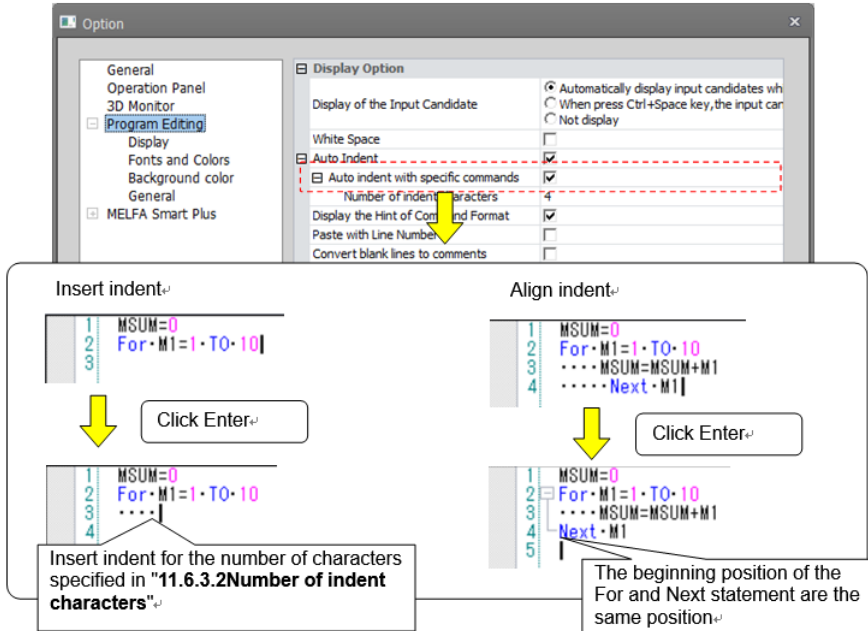
3. RT ToolBox3/RT ToolBox3 miniの提供メディア変更

RT ToolBox3/RT ToolBox3 miniの提供メディアをCD-ROMからDVD-ROMに変更しました。

4. プログラム編集

● 特定命令での自動インデント

命令編集エリアで特定の命令がある文で改行したとき、インデントを挿入/揃えます。



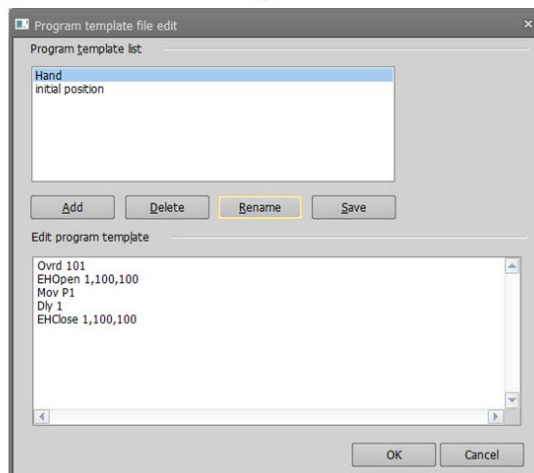
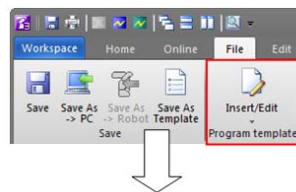
● 命令テンプレート挿入後に改行する機能を追加しました。

● オンラインプログラムにブレークポイントを設定できるようにしました。

● 直交位置変数一括編集画面に構造フラグの一括編集機能を追加しました。

● プログラムテンプレート機能を追加しました。

コメントや命令文を含むプログラムテンプレートを作成して、編集中のプログラムに挿入することができます。

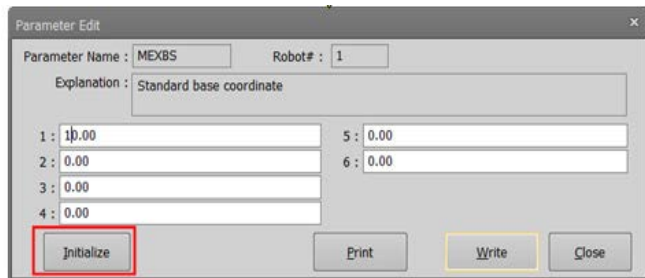


5. パラメータ

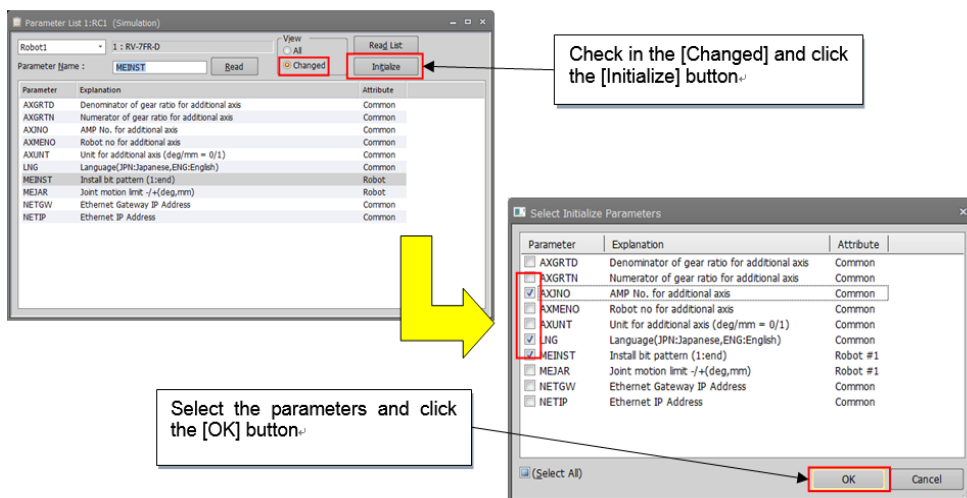
●パラメータ初期化機能を追加しました。

パラメータの初期化は二種類の方法で実施することができます。

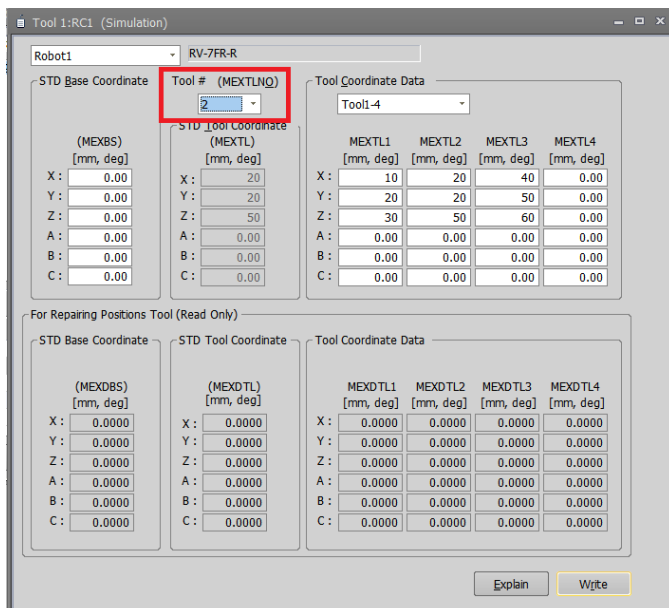
(1) 個別に初期化する。



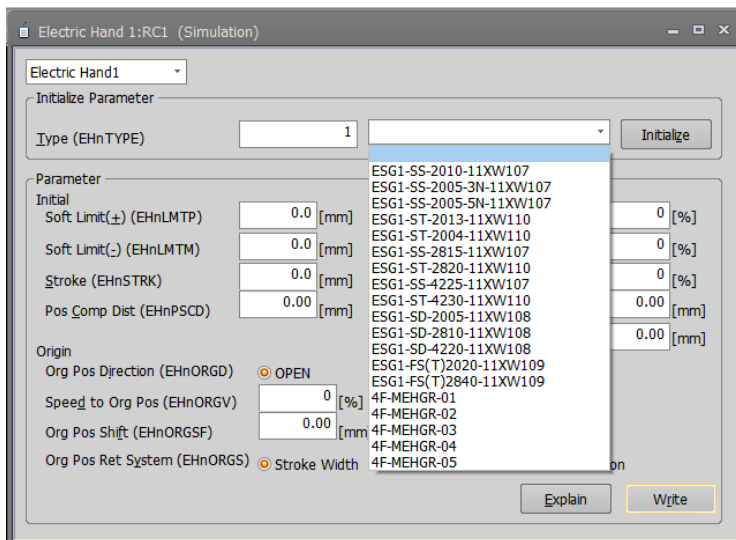
(2) 変更分をまとめて初期化する。



●ツールパラメータ画面にツール番号を設定する機能を追加しました。

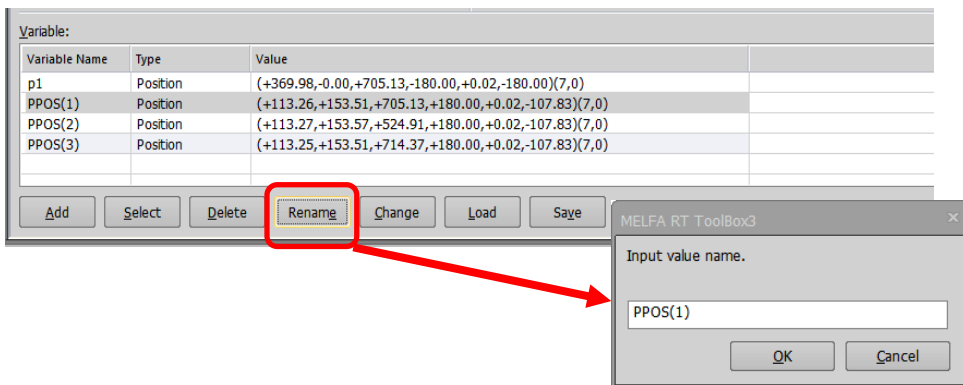


- 電動ハンドパラメータ画面に、海外向けモデルを追加しました。



6. プログラムモニタ

モニタ中の変数名を変更できるようにしました。

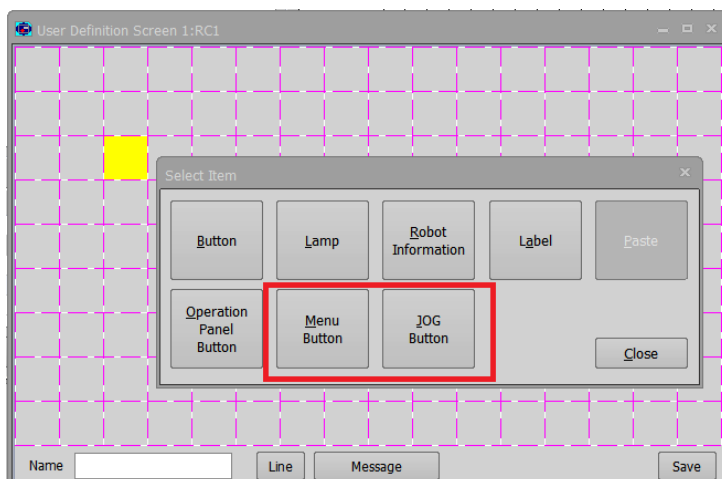


7. 汎用信号モニタ

入出力の信号番号と行数を画面毎に保存する機能を追加しました。

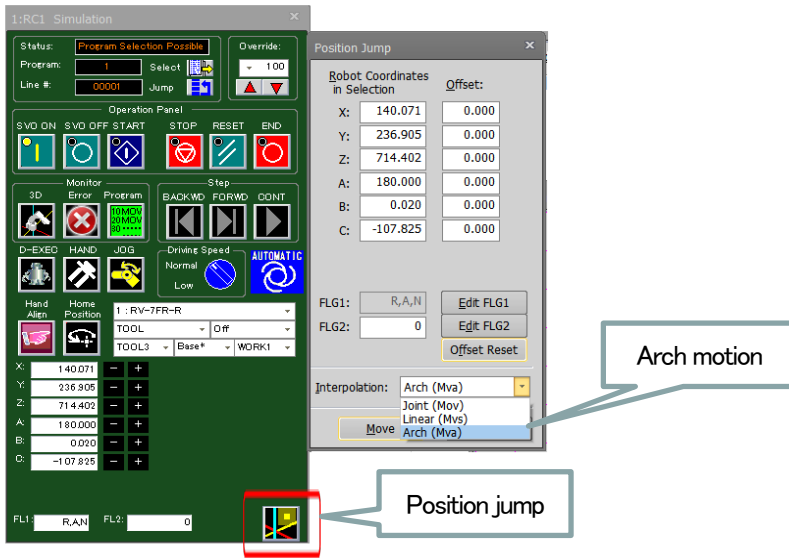
8. ユーザ定義画面

ユーザ定義画面にメニューボタンとジョグボタンを追加しました。

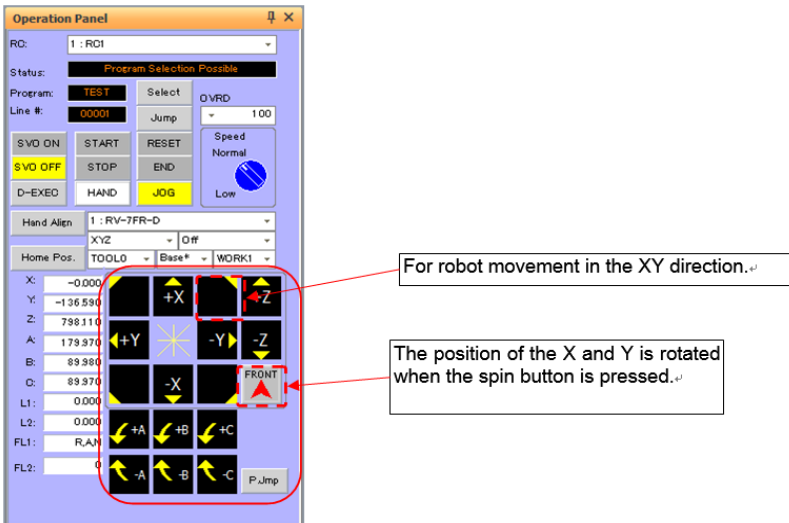


9. オペレーションパネル

- ポジションジャンプボタンを追加しました。
- ポジションジャンプにアーチモーション機能を追加しました。

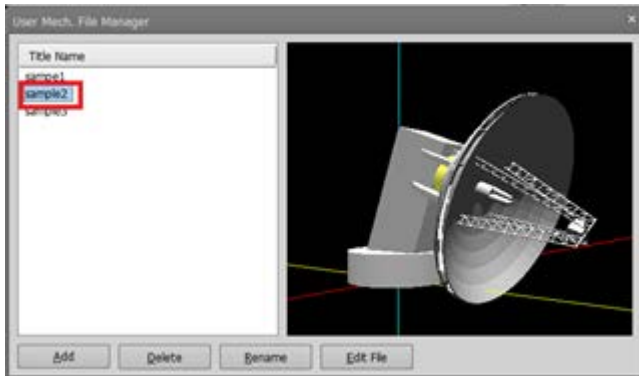


- JOGボタンが大きなオペレーションパネルを追加しました。

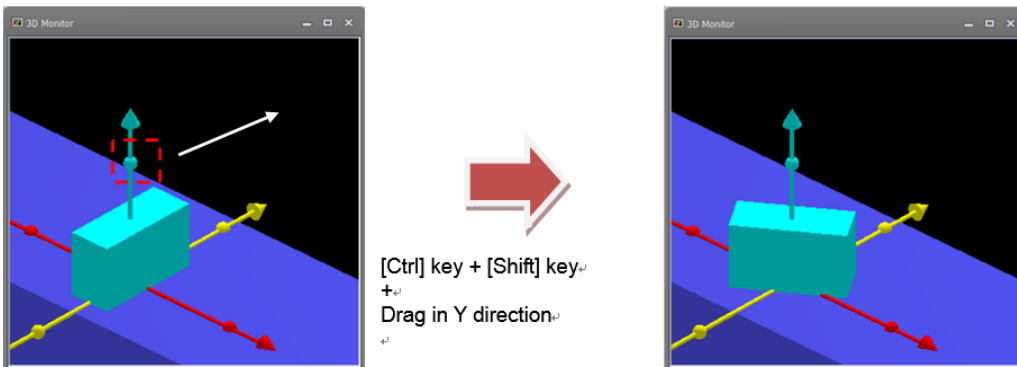


10. 3Dモニタ

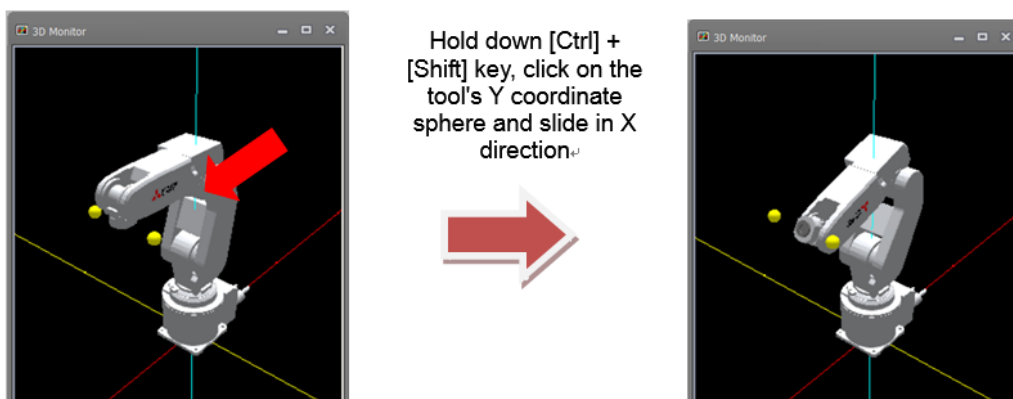
- ハンド編集等の3D表示画面で、距離計測できるようにしました。
- レイアウトのオブジェクト設定内容やロボット配置位置を、元に戻すことができる機能を追加しました。
- ハンド/ロボットパーツ/ユーザメカのファイル管理で、タイトル名をダブルクリックして編集できるようにしました。



- ドラッグ操作でオブジェクトを回転できる機能を追加しました。



- ドラッグ操作でロボットの制御点を回転させる機能を追加しました。

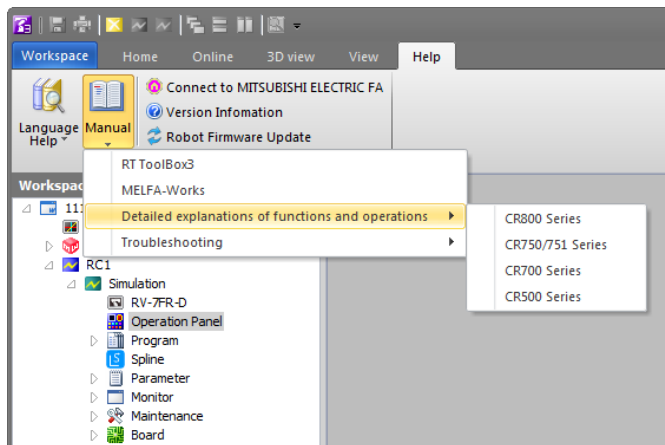


11. I/Oシミュレータ

GX Works3のHGデバイスに対応しました。

12. ヘルプ

ヘルプの取扱説明書に、機能と操作の詳細解説とトラブルシューティングの項目を追加しました。



13. 不具合改修

- 特定パソコンでブルーバックになる不具合を改修しました。
- 他の画面の背面に移動してしまう不具合を修正しました。